

# 「だんだんあふれて、いい感じ」

令和6年6月13日 5年2組

段ボール片の形を変えた姿から想像を広げ、組み合わせやバランスを考えたり試したりする中で、自分の表したいものを発想し、表し方を工夫して立体に表す。

## 第1時

**段ボールを触って、段ボールの新しい形を見付けよう。**

＜表したいことを見付け、どのように表すかを考える＞  
段ボールの面白さに気付かせる時間の設定



切ったり、はがしたり、穴を開けたり、  
いろんなことができるね。

たくさん切り込みを入れて、反らした  
らお花の形に見えてきたよ。

## 第2時 本時

**段ボール片の新しい形を「いい感じ」に組み合わせ、  
表したいことを見付けよう。**



いろんな角度から見るとおもしろい  
ね。ゴージャスな鳥にしていきたいな。

いい感じ！最初は未来の乗り物だったけど、  
かぶるものもいいかもしれない！

## 第3時 第4時

**自分の主題にせまれるように、さらに工夫して表そう。**

＜自分なりの意味や価値を作り出す。＞  
児童同士の自然な対話が生まれる場の設定（ステージの設定）



## 第5時

**お互いの作品を鑑賞して、  
友達のよさを伝えたり感じ取ったりしよう。**

組合せ×バランスにつながる言葉にする振り返り



### チッキン花

カッターで切って、反らした形でトゲトゲを  
表しました。



### 廃ビルのにさいた花

切って、はがした段ボ  
ールで「つた」を表現  
しました。



### ブロッコリーの家

段ボールを細かく切り  
刻んでブロッコリーの  
芽を表しました。